

令和8年度 厚生中学校部活動運営方針

令和8年4月

1 部活動の目的

部活動は、生涯にわたって豊かな生活を送る資質・能力を育成し、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教員等との好ましい人間関係の構築を図り、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の寛容に資するなど、生徒の多様な学びの場として大きな意義を有するものである。

2 基本方針

- (1) 部活動は、学校教育の一環として実施する教育活動であり、生徒にとって豊かな学校生活を経験する有意義な活動である。このことから、部活動は、学校教育目標、経営方針に基づき、計画的に実施する。
- (2) 指導者は、活動方法の工夫等を行いながら、過度な指導とならないよう、生徒の発育・発達段階に応じた活動日数や活動時間を設定し、年間計画・月間計画等作成し、生徒に活動の見通しを持たせながら活動を展開していく。
- (3) 学業とのバランスを重視し、生徒が充実した学校生活・家庭生活を送ることができるように配慮した活動計画を作成する。
- (4) 顧問は生徒が主体的に活動できるよう指導・助言を行い、安全教育を重視して、事故防止及び体罰・ハラスメントの根絶を徹底する。

3 運営

- (1) 加入について
加入については、任意とする。
年度初めに正式入部までの日程を設定し、生徒の加入を確認する。
○新入生：部活動紹介の後、部活見学・体験期間・仮入部を経て、入部届を提出する。
○在校生：年度初めに入部届を提出する。
- (2) 部活動計画の作成について
 - ① 年間活動計画の作成
年間を通してどの時期にどのような活動を行うかを明確にし、校長に提出して承認を受けるとともに、生徒・保護者に提示する。
 - ② 月間活動計画の作成
年度当初に提示した年間活動計画をもとに、月間活動計画を作成し、校長に提出して承認を受けるとともに、生徒・保護者に提示する。
- (3) 休養日・活動時間の設定について
 - ① 休養日の設定
各部は、週2日の休養日を設定する。うち、1日は、土曜日又は日曜日とする。
なお、大会等により、上記のとおり休養日が設定できない場合は、事前に活動計画等により校長の承認を受けるとともに、大会等の前後4週間の範囲で調整を図る。
 - ② 平日の活動時間
平日の活動時間は、2時間程度とする。
また、朝に活動する場合は、午前7時30分～午前8時00分とする。
朝の活動は、顧問が必要と判断した場合、大会2週間前から校長の承認により実施することができる。

③ 休日の活動時間

3時間以内とし、校外での活動の場合を考慮し、開始・終了時刻は各部で定める。なお、1日の活動時間が超過する日がある場合は、前後4週間の範囲で調整を図る。

④ 長期休業中の活動

夏季・冬季・年度末・年度初休業の活動については、休日の活動時間に準じる。

⑤ 定期テスト中の活動

定期テスト5日前から終了までは活動することができない。ただし、定期テスト直後に大会等が行われる場合、校長の承認により1時間以内の練習を大会参加選手に限り認める。朝の活動については、定期テスト7日前から終了までは活動することができない。

(4) 各種大会への参加について

中体連主催大会をはじめ、各種大会への参加及び他校との練習試合等は、生徒・保護者の負担等を考慮し、参加する大会や校外での練習試合・練習会について精選する。

(5) 部活動費について

部費を徴収する場合は、徴収の目的を明確にし、生徒・保護者の過度な負担とならないように配慮するとともに、会計報告を行う。

(6) 外部指導者（部活指導員）について

学校長が認めた者で、学校長の指導下におく。外部指導者は、当該部活動を担当する教員（顧問）と連携・協力しながら、部活動のコーチ等として、技術的な指導を行う。

(7) 緊急時の対応について

緊急時の対応については「学校管理下における危機管理マニュアル」に従い、迅速に対応する。

4 指導上の留意点

(1) 生徒・保護者・教職員間の報告、連絡、相談を十分に行い、信頼関係のもとで望ましい部活動運営を行う。（出欠状況や生徒相互の人間関係の把握と指導も含む）

(2) 生徒指導部の「生徒心得」に従う。

(3) 使用する施設（部室を含む）や用具の管理を徹底し、整理整頓・環境整備に努める。

(4) 顧問と連携・協力して主に技術指導を行う外部指導者の依頼については、その都度検討する。

5 その他

(1) 県が策定した「三重県部活動ガイドライン」並びに「伊勢市部活動ガイドライン」に則り、運動部・文化部の活動の在り方について検討し、適切な運営に取り組む。

(2) 本年度設置する部活動（令和8年4月1日現在）

運動部：軟式野球、ソフトテニス男子、ソフトテニス女子、陸上競技

バスケットボール男子、バスケットボール女子、バレーボール女子

卓球男子、卓球女子、剣道

文化部：美術、家庭

*日本中学校体育連盟加盟競技種目（水泳、柔道、硬式テニスなど）は、生徒の希望があれば、学校職員が引率し大会に参加することができる。